

平成30年度 当初予算のポイント

活力と希望に満ちた時代へ



目 次

● 30年度予算編成のフレーム	1
● 一般会計当初予算の特色	2
● 一般会計当初予算の概況	
・ 歳 入	3
・ 歳 出（目的別・性質別）	4
● 資 料 編	6
● 基 本 政 策	8

● 30年度予算編成のフレーム

明治維新150周年を起点に
本市の持続的な発展の礎となる積極予算

明るい将来像を描けるよう「3つの風」を起こします！

たからかに
巻き上がる風
(まちづくりの原動力)

おおらかに
包み込む風
(ひとづくりの推進力)

のびやかに
湧き上がる風
(しごとづくりのけん引力)

協働・連携の追い風
(市民主体の行動力の結集)

人・まち・みどり みんなで創る “豊かさ” 実感都市・かごしま

平成30年度当初予算

(単位：千円，%)

会 計	平成30年度 (A)		平成29年度 (B)		比較 (A-B)	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	250,986,000	57.2	241,127,000	54.5	9,859,000	4.1
特殊要素						
29年度前倒し分	1,455,474	-	-	-	1,455,474	-
28年度前倒し分		-	3,752,791	-	△ 3,752,791	-
※特殊要素を考慮した場合の一般会計	252,441,474	-	244,879,791	-	7,561,683	3.1
特別会計	124,031,000	28.2	138,001,000	31.2	△13,970,000	△10.1
企業会計	63,963,000	14.6	63,067,000	14.3	896,000	1.4
合 計	438,980,000	100.0	442,195,000	100.0	△3,215,000	△0.7

● 一般会計当初予算の特色

I 予算規模

☆過去最高

一般会計予算規模 2,510億円 (+99億円)

前倒し分を含めた実質的な予算規模 2,524億円 (+76億円)

II 歳入の主なもの

○ 市 税	867億円	(+ 9億円 + 1.1%)
○ 地方消費税交付金	113億円	(+ 4億円 + 3.2%)
○ 地方交付税	280億円	(△ 5億円 △ 1.8%)
<small>実質的な地方交付税(地方交付税+臨時財政対策債)</small>	369億円	(△ 6億円 △ 1.6%)
○ 国庫支出金	542億円	(+33億円 + 6.4%)
○ 市 債	273億円	(+51億円 +22.7%)
うち臨時財政対策債	89億円	(△ 1億円 △ 1.1%)

III 歳出の主なもの

○ 基本政策ごとの予算額と主な事業

- 1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち 33億円
 - ・明治維新150周年事業
 - ・サクラジマアイランドビューバス購入事業
- 2 健やかに暮らせる安全で安心なまち 1,253億円
 - ・産婦健康診査事業
 - ・火山防災トップシティ構想策定事業
- 3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち 95億円
 - ・新南部清掃工場(ごみ焼却施設・バイオガス施設)整備・運営事業
 - ・南国・鹿児島 花と緑のおもてなし事業
- 4 地域産業で若者や女性が活躍できるまち 32億円
 - ・クリエイティブ産業創出拠点整備事業
 - ・創業者テナントマッチング事業
- 5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち 154億円
 - ・よりよい教育環境づくり推進事業
 - ・国民体育大会等準備事業、体育施設等国体関連事業
- 6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち 198億円
 - ・鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業
 - ・中央町19・20番街区、千日町1・4番街区市街地再開発事業
- 7 市民と行政が拓く協働と連携のまち 37億円
 - ・「鹿児島市広報戦略(仮称)」策定事業
 - ・みんなの町内会応援事業

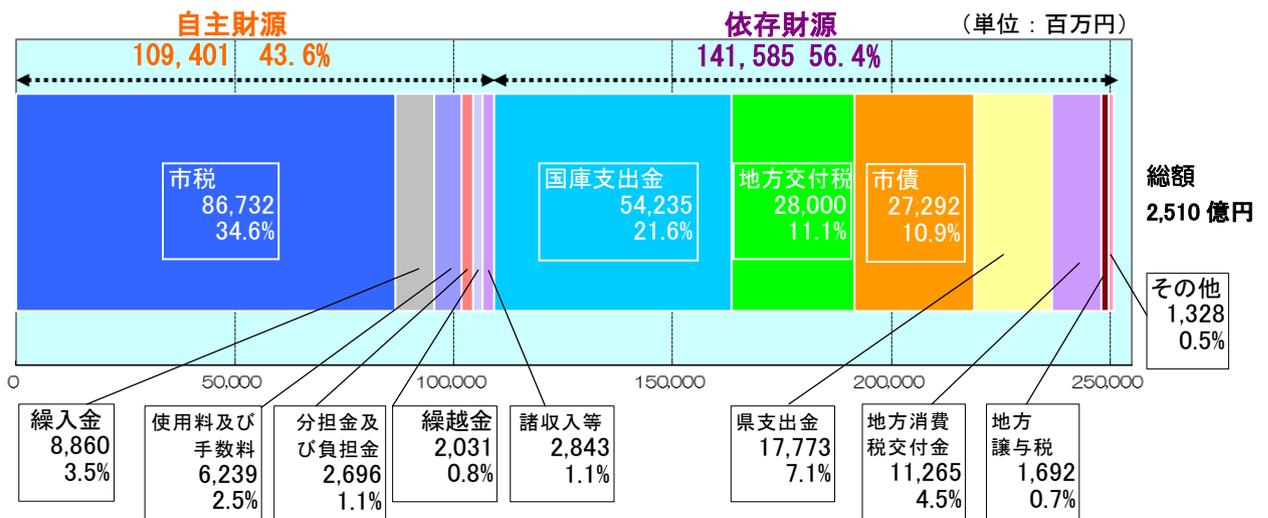
IV 基金と市債の状況

※市債は、臨時財政対策債を除いた額

☆引き続き健全財政を維持

○ 基金残高	30年度末見込み	282億円(△36億円)
○ 市債残高	30年度末見込み	1,725億円(△63億円)
○ プライマリーバランス		42億円の黒字

●一般会計当初予算の概況（歳入）



一般会計歳入予算款別前年度比較表

（単位：百万円，%）

区分	款	平成30年度(A)		平成29年度(B)		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市税	86,732	34.6	85,787	35.6	945	1.1
	分担金及び負担金	2,696	1.1	2,616	1.1	80	3.0
	使用料及び手数料	6,239	2.5	6,216	2.6	23	0.4
	財産収入	234	0.1	249	0.1	△15	△5.9
	寄附金	332	0.1	202	0.1	130	64.5
	繰入金	8,860	3.5	9,675	4.0	△815	△8.4
	繰越金	2,031	0.8	2,002	0.8	29	1.5
諸収入	2,277	0.9	2,438	1.0	△161	△6.6	
小計	109,401	43.6	109,185	45.3	216	0.2	
依存財源	地方譲与税	1,692	0.7	1,596	0.7	96	6.0
	地方消費税交付金	11,265	4.5	10,911	4.5	354	3.2
	地方交付税	28,000	11.1	28,500	11.8	△500	△1.8
	国庫支出金	54,235	21.6	50,954	21.1	3,281	6.4
	県支出金	17,773	7.1	16,783	7.0	990	5.9
	市債	27,292	10.9	22,235	9.2	5,057	22.7
	その他	1,328	0.5	963	0.4	365	37.9
小計	141,585	56.4	131,942	54.7	9,643	7.3	
合計	250,986	100.0	241,127	100.0	9,859	4.1	

増減の主なもの

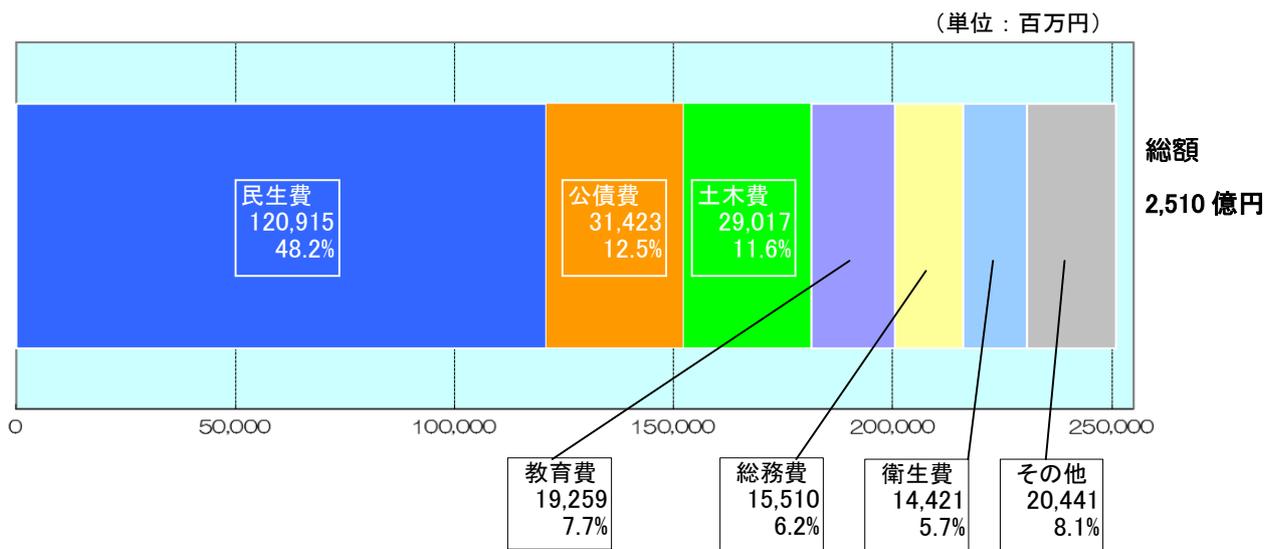
（自主財源）

- 市税 ・個人市民税(+5.5億円) ・法人市民税(+3.7億円) ・固定資産税(+1.1億円)
- 寄附金 ・かごしま応援寄附金(+1.3億円)
- 繰入金 ・土地開発基金繰入金(△39.3億円)
- 諸収入 ・幹線道路整備に伴う負担金(△2.0億円)

（依存財源）

- 地方交付税 ・普通交付税(△5.0億円)
- 国庫支出金 ・市街地再開発費(社会資本整備総合交付金)(+9.1億円)
- 県支出金 ・児童福祉費(施設型給付費等)(+4.5億円)
- 地方消費税交付金 ・地方消費税交付金(+3.5億円)
- 市債 ・都市計画事業債(+19.1億円) ・借換債(+10.2億円)

●一般会計当初予算の概況（歳出・目的別）



一般会計歳出予算（目的別）前年度比較表

(単位：百万円、%)

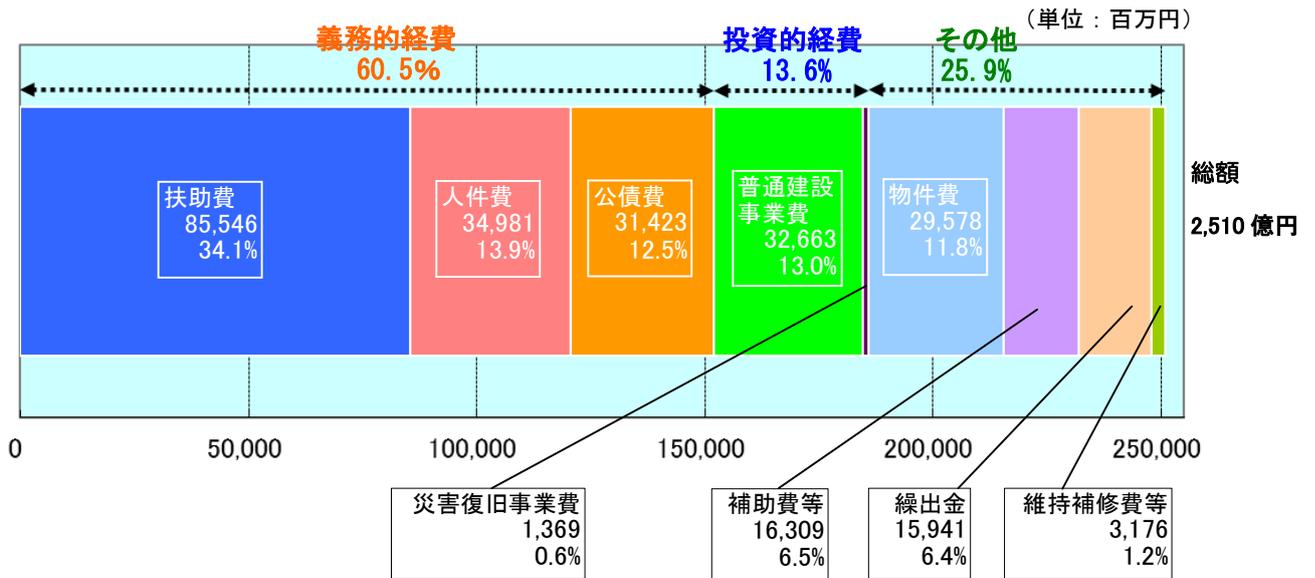
款	平成30年度(A)		平成29年度(B)		比較(A-B)	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	1,122	0.4	1,126	0.5	△4	△0.3
総務費	15,510	6.2	15,313	6.4	197	1.3
民生費	120,915	48.2	118,262	49.0	2,653	2.2
衛生費	14,421	5.7	13,491	5.6	930	6.9
農林水産業費	2,293	0.9	2,478	1.0	△185	△7.5
商工費	7,043	2.8	6,159	2.6	884	14.4
土木費	29,017	11.6	28,698	11.9	319	1.1
消防費	5,741	2.3	5,335	2.2	406	7.6
教育費	19,259	7.7	16,491	6.8	2,768	16.8
災害復旧費	1,369	0.6	1,337	0.6	32	2.5
公債費	31,423	12.5	29,676	12.3	1,747	5.9
諸支出金	2,773	1.1	2,661	1.1	112	4.2
予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
合計	250,986	100.0	241,127	100.0	9,859	4.1

※()内は前倒し分を含む

増減の主なもの

- | | | |
|--------|---|---------------------------------|
| 総務費 | ・みんなの町内会応援事業 (+0.7 億円) | ・本庁舎整備事業 (△1.4 億円) |
| 民生費 | ・障害福祉サービス給付事業 (+13.5 億円) | ・施設型給付費 (+11.5 億円) |
| | ・生活保護法による扶助費 (△5.6 億円) | ・介護老人福祉施設等整備費補助金 (△3.6 億円) |
| 衛生費 | ・新南部清掃工場 (ごみ焼却施設・バイオガス施設) 整備・運営事業 (+9.5 億円) | |
| | ・健康増進施設整備事業 (△1.0 億円) | |
| 農林水産業費 | ・団体営土地改良事業 (+1.1 億円) | ・かごしま茶産地力向上条件整備事業補助金 (△3.2 億円) |
| 商工費 | ・食肉センター施設設備整備事業 (+4.8 億円) | ・平川動物公園給水・汚水処理施設再整備事業 (△2.2 億円) |
| 土木費 | ・鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業 (+14.4 億円) | ・千日町1・4番街区市街地再開発事業 (+11.6 億円) |
| | ・中央町19・20番街区市街地再開発事業 (+6.6 億円) | ・市立病院跡地緑地整備事業 (△40.1 億円) |
| 消防費 | ・消防車両等高性能化事業 (+2.0 億円) | |
| 教育費 | ・校舎・屋体等整備事業 (小学校) (+10.3 億円) | ・体育施設等国体関連事業 (+3.8 億円) |
| 公債費 | ・借換債 (+10.2 億円) | |

●一般会計当初予算の概況（歳出・性質別）



一般会計歳出予算（性質別）前年度比較表

(単位：百万円, %)

区分	性質別	平成30年度(A)		平成29年度(B)		比較(A-B)	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	34,981	13.9	34,473	14.3	508	1.5
	扶助費	85,546	34.1	83,410	34.6	2,136	2.6
	公債費	31,423	12.5	29,676	12.3	1,747	5.9
	小計	151,950	60.5	147,559	61.2	4,391	3.0
投資的経費	普通建設事業費	32,663 (34,083)	13.0	29,124 (32,842)	12.1	3,539 (1,241)	12.1 (3.8)
	補助	16,398 (17,779)	6.5	10,656 (14,203)	4.4	5,742 (3,576)	53.9 (25.2)
	単独	16,265 (16,304)	6.5	18,468 (18,639)	7.7	△2,203 (△2,335)	△11.9 (△12.5)
	災害復旧事業費	1,369	0.6	1,337	0.6	32	2.5
	補助	1,196	0.5	1,179	0.5	17	1.5
	単独	173	0.1	158	0.1	15	9.9
小計	34,032	13.6	30,461	12.7	3,571	11.7	
その他	物件費	29,578	11.8	28,420 (28,427)	11.8	1,158 (1,151)	4.1 (4.0)
	維持補修費	2,556	1.0	2,433	1.0	123	5.1
	補助費等	16,309 (16,344)	6.5	16,077 (16,105)	6.7	232 (239)	1.4 (1.5)
	積立金	22	0.0	22	0.0	△0	△0.0
	投資及び出資金	485	0.2	295	0.1	190	64.1
	貸付金	13	0.0	11	0.0	2	18.2
	繰出金	15,941	6.4	15,749	6.5	192	1.2
	予備費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
小計	65,004 (252,441)	25.9	63,107 (244,880)	26.1	1,897 (7,561)	3.0 (3.1)	
合計	250,986 (252,441)	100.0	241,127 (244,880)	100.0	9,859 (7,561)	4.1 (3.1)	

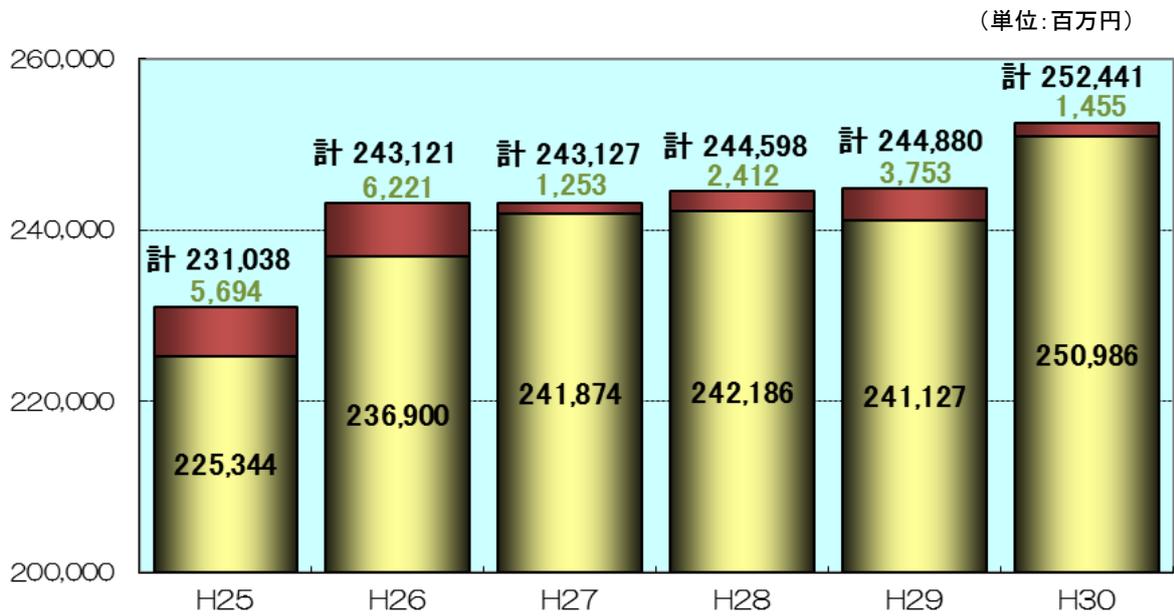
※ ()内は前倒し分を含む

増減の主なもの

- | | |
|---------|---|
| 人件費 | ・職員費(国体対応職員の増など) (+4.4 億円) |
| 扶助費 | ・障害福祉サービス給付事業 (+13.5 億円) ・施設型給付費 (+11.5 億円) |
| 公債費 | ・借換債 (+10.2 億円) |
| 普通建設事業費 | ・鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業 (+14.4 億円) ・市立病院跡地緑地整備事業 (△40.1 億円) |
| 物件費 | ・放課後児童健全育成事業 (+2.0 億円) ・教育の情報化推進事業 (+1.3 億円) |
| 補助費等 | ・私立保育所等補助金 (+0.7 億円) ・みんなの町内会応援事業 (+0.7 億円) |
| 繰出金 | ・介護保険特別会計繰出金 (+3.4 億円) ・保険基盤安定制度繰出金 (△2.9 億円) |

●資料編

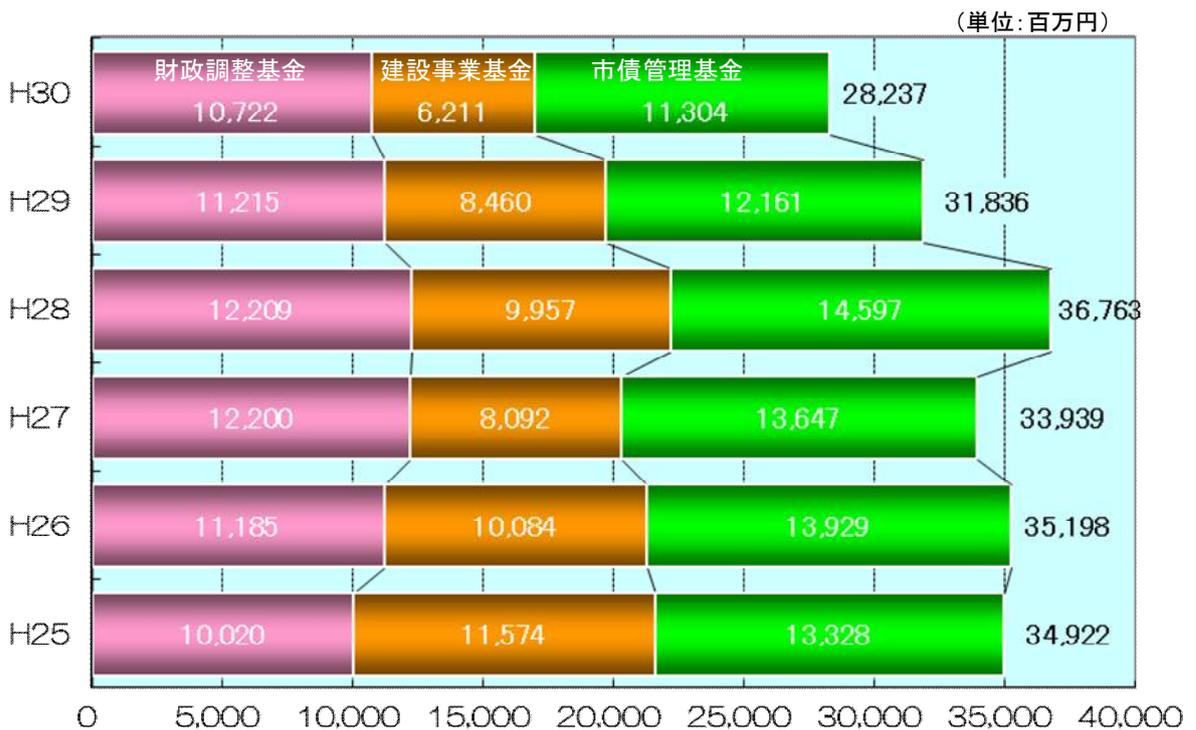
1 一般会計予算規模の推移



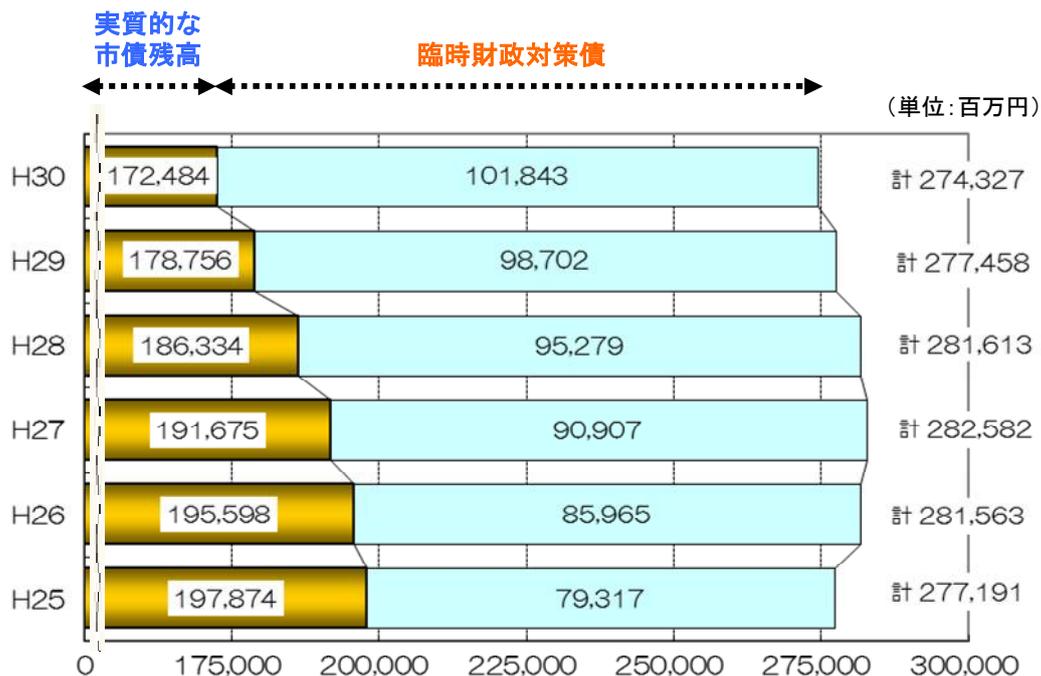
※上部分は前年度への前倒し分

2 基金残高の推移

- (1) グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高。
 (2) 28年度までは決算額、29年度及び30年度は当初予算時の見込額。

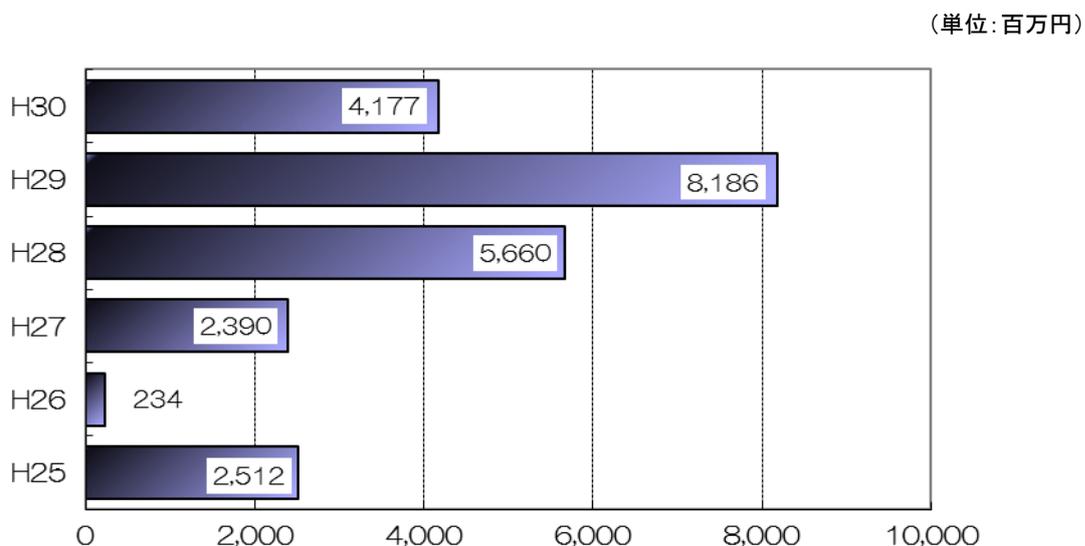


3 市債残高の推移



- (1) グラフの左部分は、臨時財政対策債を除いた実質的な市債残高。
- (2) グラフの右部分は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債。
- (3) 27年度までは同意ベースの決算額、28年度は決算見込額、29、30年度は当初予算時の見込額。

4 プライマリーバランス（基礎的財政収支）の推移



- (1) プライマリーバランスとは、市債を除いた歳入と元金を除いた歳出を比較したもの。
- (2) 各年度の当初予算時のプライマリーバランスは黒字を維持している。
(実質的な地方交付税である臨時財政対策債を除いたもの。)

●基本政策

1 人が行き交う魅力とにぎわいあふれるまち

- 1.豊かな地域資源を生かした鹿児島オリジナルの魅力の向上
- 2.スポーツで人が行き交い、盛り上がるまちづくり
- 3.観光客の受入体制や国内外との交流体制の強化

2 健やかに暮らせる安全で安心なまち

- 1.安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり
- 2.高齢者が元気に生き生きと暮らせるまちづくり
- 3.障害のある方へのきめ細かな福祉の充実
- 4.安全・安心に暮らせる、災害に強い強靱なまちづくり
- 5.健康づくりや保健予防の取組の充実

3 水と緑が輝く人と地球にやさしいまち

- 1.再生可能エネルギーや省エネルギー技術の利用・導入促進
- 2.環境にやさしいまちづくり
- 3.花と緑が彩る、うるおいのあるまちづくり

4 地域産業で若者や女性が活躍できるまち

- 1.若者や女性が安心して働き、活躍できる雇用の場づくり
- 2.雇用を生み出す地域産業の魅力・競争力の強化
- 3.豊かな自然を守り、育む農林水産業の活性化

5 学ぶよろこびが広がる誇りあるまち

- 1.生きる力を育み、学びを支援する教育環境の充実
- 2.市民文化・スポーツの振興
- 3.男女共同参画社会の推進

6 市民生活を支える機能性の高い快適なまち

- 1.市街地や地域拠点の新たな魅力づくり
- 2.快適便利な住環境・交通環境づくり

7 市民と行政が拓く協働と連携のまち

- 1.協働と連携によるまちづくり
- 2.時代に合った行政運営と、将来を見据えた健全な財政運営